

SAPPORO
JUNIOR
JAZZ SCHOOL

2016

OFFICIAL
REPORT



札幌ジュニアジャズスクール
第17期活動記録誌

公益財団法人 札幌市芸術文化財団

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL

2016 OFFICIAL REPORT



SAPPORO ~ジャズの森~
JUNIOR JAZZ SCHOOL

“ジャズ音楽”とのふれあいの中から感性豊かな子どもを育てる。

それが、札幌ジュニアジャズスクールの理念です。

自ら進んで音楽を楽しみたいと思えること。

技術よりも、気持ちに裏付けられた自信を持てること。

友達をつくり、友達を助け、友達に助けられ、友達から刺激を受けること。

社会で起きている様々な問題を、少しでも考えられること。

さあ、未来を創造し、未来に響き渡るサウンドを奏でよう。



公益財団法人 札幌市芸術文化財団

代表理事副理事長

橋 本 道 政

Michimasa Hashimoto

ジャズを通して札幌から世界へ

札幌ジュニアジャズスクール第17期生のみなさん、卒業おめでとうございます。

先日のファイナルライブは、みなさんのこの1年間の成長がはっきりと見てとれる素晴らしい演奏会でした。昨年4月の開講式から、日々の定期練習をはじめとして様々な活動を行いました。春にはメンバーとのチームワークづくりのための合宿。秋からはドコモふれあいコンサートや北海道エネルギーぬくもりコンサートなどたくさんの演奏会に出演しました。活動の中には社会福祉施設や病院での演奏会もありました。みなさんの演奏が、多くの方々の励ましになったのではないかと思います。その中でも今期は、8月に道外や海外のジャズスクールを招いての札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプがありました。地域や国を越えて編成されたこの夏限りのバンドにみなさんは参加し、アートホールで練習を行い、快晴の夏空のもと、ばんけいスキー場や芸術の森野外ステージで演奏を行いました。親睦を深めるためのワークショップやバーベキュー、最終日には野外美術館で近隣の住民の方々も交えての盆踊りにも参加しました。何より同じ施設での合同の宿泊を通して、ノルウェー、スウェーデン、ポルトガル、スイス、横浜、そして全道各地のジャズスクールの仲間たちと交流を深めました。みなさんにとって一生の思い出になるような1週間となりましたね。11月の定期演奏会では、芸術の森開園30周年を記念して世界的なジャズピアニストのデビッド・マッシュューズさんに作曲していただいた札幌ジュニアジャズスクールの公式テーマ曲「The Best Smile for SJF」を初めて披露することが出来ました。この曲をジャズスクールのシンボルとして、これからも大切にしていきたいでしょう。

今期は、「ジャズの種プロジェクト」から生まれた仲間であるMt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール、広尾サンタランド・ジャズスクール、砂川キッズジャズスクール、まくべつジュニア・ジャズスクールとの合同の活動が、特に充実した年でもありました。12月には、幕別町と砂川市で合同ワークショップと演奏会に2週続けて参加しました。「ジャズの種プロジェクト」の仲間たちとの触れ合いを通して、ジャズの楽しさをより深く感じた二日間でした。

札幌ジュニアジャズスクールは、今期で17期目を迎えました。これまでに延べ850名を超える卒業生を輩出しており、北海道を代表するジャズスクールです。第17期生のみなさんも、先輩たちの後に続いて、この1年間のスクール活動の中で仲間たちと一緒に経験したことや学んだことを生かし、新たな1年間に向かって進んでください。困った時、苦しい時は、仲間たちと助け合いながら共に過ごしたジャズスクールの仲間たちのことを思い出して困難に立ち向かってほしいと思います。みなさんの仲間はこの札幌だけでなく、北海道各地にも海外にもいるのですから。この1年間でみなさんの人生にとって貴重な経験となったことを確信しています。

最後になりますが、当スクールの運営に厚いご支援をいただいております、NTTドコモ北海道支社様、北海道エネルギー様、福岡燃料様、エルム楽器様、名鉄観光サービス様、北海道エアメール様、札幌日信電子様、当スクールの趣旨にご理解をいただき、暖かくサポートして下さった保護者のみなさま、ご支援ご協力をいただきました関係各位のみなさま、そして深い愛情と熱意をもってご指導いただいた杉本先生、中嶋先生、そしてスクールのOB、OGのみなさま方に、心よりお礼申し上げます。



株式会社NTTドコモ

執行役員 北海道支社長

坂 口 昌 平

Shohei Sakaguchi

経験した『出会いと絆』を いつまでも大切にしてください

札幌ジュニアジャズスクール第17期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

この1年は皆さんにとってどのような年になったでしょうか。4月の開講式では、新しい仲間と過ごすこれからの1年間に緊張しながらも、わくわくドキドキした気持ちのスタートだったことと思います。練習や合宿などを重ねるごとに仲間との距離も縮まり、連帯感も生まれてきたことでしょう。北海道各地での演奏活動を通じた素晴らしい経験、出会い、そして音楽の喜びや感動を訪れた先の人々へ伝えられたことは、皆さんにとっても大きな思い出や自信になったことでしょう。皆さんの演奏を聴いて勇気をもった人もたくさんいたことと思います。

また、今年も弊社の社会貢献活動「ドコモの森」植樹や「ドコモふれあいコンサート」にご協力いただき感謝申し上げます。特に「ドコモふれあいコンサート」では、皆さんの迫力ある素晴らしい演奏に大きな感動の拍手が沸き起こりました。ひとつひとつの練習と実演の積み重ねにより皆さんが大きく成長した証であると思います。

仲間と苦しみや楽しみを共にしたこの1年、ここで経験した『出会いと絆』は皆さんの大きな宝物となり、さらなる成長の糧になります。今後、皆さんが大人になっていく過程には多くの苦難があると思います。それでも家族や友達と助け合い、思いやりの気持ちがあれば必ず乗り越えていけることと思います。

この日を迎えることが出来たのは、1年間暖かく見守って下さった保護者の皆さま、熱意を持ってご指導いただいたスタッフの皆さまの支えがあったからこそと思います。活動に携わっていただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

第17期生の皆さん、良く頑張りました、卒業おめでとう。



北海道エネルギー株式会社

代表取締役社長

勝 木 紀 昭

Toshiaki Katsuki

皆さんの得たものは、貴重な経験、自信 そして「こころ」の成長です。

札幌ジュニアジャズスクールの皆さん、ご卒業おめでとうございます。

心よりお祝い申し上げます。また、保護者の皆様のお喜びもひとしおのことと存じます。誠にありがとうございます。

昨年4月の開講式に始まり、活動の土台となる結束力と行動力を育む中学生クラス
の砂川合宿、そして「サッポロ・シティ・ジャズ2016 Park Jazz Live」参加をはじめ
各地での演奏活動を通して、札幌はもちろん北海道の街を皆さんの奏でる音楽で
潤してくれた1年間とお聞きしております。8月には、シティ・ジャズ、芸術の森開園
のアニバーサリー事業として、道内外はもとより海外のジャズスクールの皆様をご招
待し「札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプ」を開催いたしました。国内外のスク
ール生同士が音楽で触れ合い、音楽で繋がり、音楽で交流を深める貴重な経験を積
む機会に、微力ながらお手伝いできたことをうれしく感じております。

早いもので『音楽という名のENERGY』を合言葉にスタートした『ミュージック・
スマイル・ロード・プロジェクト』も8年目が終了いたしました。

恒例の『北海道エネルギー めくもりコンサート』も札幌市内の施設にて開催し、
プロジェクトの目的である「音楽を通じて、地域の方々と交流の輪を広げる」という
取り組みを進めることができました。今年は弊社の社歌である「SHINE」を皆さんで
演奏していただき社員一同、感動しています。

皆さん、本当にありがとう。

最後になりますが、日々の練習、同じ時間を過ごす合宿、そして成果を発表するス
テージイベント。皆さんがこの一年間で、スクールを通して得たものは、大変貴重な
経験と自信かと思います。そうした達成感に加えて、世界中の仲間と触れ合うこと
で、皆さんの「こころ」もより大きく成長したのではないのでしょうか。その成長はき
つと、これから社会で活躍していく時に役立つことでしょう。わたしたちが目指している
「やさしい街」を、そのような皆さんといっしょに創っていききたいと、“こころ”から願
っております。

この度はご卒業、本当におめでとうございます。



有限会社福岡燃料

会長

福岡 勇

Isamu Fukuoka

この1年間で経験した 多くの学びと築きを大切に、 更なる成長・活躍を楽しみにしています！

札幌ジュニアジャズスクール第17期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

1年間の活動、本当にお疲れ様でした。辛いことの方が多かったのかもしれませんが、多くの仲間達と共に過ごした1年は楽しかったこと、勉強になったこと等々、たくさんの得ものがあり非常に充実していたのではないのでしょうか。

昨年は良いことも悪いことも含めて本当に印象に残る大きな出来事がたくさんありました。熊本や鳥取では大地震が、また日本各地で台風やゲリラ豪雨等の異常気象も発生し多大なる被害をもたらしました。我々が暮らすこの北海道という地域でも台風が3度も上陸するという過去に例を見ない災害が起こり農業や交通網に多大なる損害を受けました。そして12月には50年ぶりという記録的な大雪も降り、本当に自然のもたらす災害の恐ろしさを思い知らされました。

しかし悪いことばかりではありませんでした。特にスポーツの世界では夏の甲子園で北海高校が準優勝を成し遂げ、日本ハムファイターズの見事な大逆転劇でのリーグ優勝からの日本シリーズ制覇、コンサドーレ札幌のリーグ優勝・J1昇格という喜ばしい出来事も立て続けにあり、多くの北海道民に興奮と感動を与えてくれました。

そのような激動ともいえる1年間ではありましたが、悪い話は少なく、良い話はあればあるほどという気持ちは誰もが同じ想いであると思います。是非とも札幌ジュニアジャズスクール第17期生の皆様にはこれからも益々精進し、大人になった時には音楽の世界でもそうでなくても構わないので素晴らしい活躍の報告で我々を喜ばせてくれるような人物になってくれることを大いに期待していますし、この1年を乗り越えた皆さんなら十分にその可能性を秘めていると確信しています。

私共の会社も今、昨年の電力小売り自由化、そして本年度の都市ガス小売り自由化と大きくエネルギー業界が動いている状況のなかで奮闘している最中ではありますが、失敗を恐れず前向きに努力し、将来多くの皆様に良い話題を提供できるような会社を目指して進んでいきたいと思っています。

最後になりますが、今後皆様の益々のご活躍をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。ご卒業本当におめでとうございます。



株式会社エルム楽器

取締役社長

江 幡 一 馬

Kazuma Ebata

この1年間で培った豊かな感性を いつまでも大切に!

札幌ジュニアジャズスクール第17期の皆さん、ご卒業おめでとうございます。一年間の活動によって個々の楽器演奏力の向上は勿論のこと、合奏することによって生まれるハーモニーや音楽の奥深さなど、多くのことを経験されたことと思います。また各地で実施されたコンサートやイベントを通じてメンバーとの友情を深め、心をひとつにしてやり遂げることで得られる達成感は皆様にとって大きな財産になったことでしょう。夏に実施された国際ユースジャズキャンプに於いて世界のアーティストや子供たちの演奏を間近にしたり、共演した経験も今後の皆さんの人生に於いて大きな自信となることでしょう。

言葉より早く発祥したといわれる音楽には無限の伝達力があります。

嬉しいとき、悲しいとき、苦しいとき 夫々の想いを伝えたり感じたりすることができ、また共有することができます。また楽器演奏を続けることで、人として必要な能力や感性を育み、協調することや自身を律する力など人間形成に大きな役割を果たします。

エルム楽器は昭和49年に創業して以来、40年以上に亘り全道各地にて音楽教室の運営や楽器販売、楽器修理、音楽イベントなどを実施して参りました。これからもジュニアジャズスクールの皆さんや地域社会における子供たちの成長を願い、共に喜びあいたいと考えております。

この一年間で培った豊かな感性をもとに卒業生の皆さん一人ひとりが大きく成長され、様々な舞台で活躍されることを心より祈っております。



名鉄観光サービス株式会社

執行役員 北海道営業本部長

水 野 靖 彦

Yasuhiko Mizuno

広げよう未来へ・夢へ。 無限の可能性を

第17期札幌ジュニアジャズスクール生徒のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

昨年4月の開講より1年間、定期スクールや各種イベント等の演奏披露を通じて大変有意義な時間を過ごされたことと思います。

特に今回は夏に「国際ユースジャズキャンプ」が開かれ、海外や・道内外から同世代の皆さんと寝食をともに過ごしなが、音楽のレベルアップだけではなく世界中に友情の和を広げることが出来たのではないのでしょうか。

この他にも当社で取り扱う全国大会では各地からお越しの皆さんに演奏を通じ、札幌の顔としてりっぱにホスト役を行っていただいたことは大変感謝いたします。

私ども名鉄観光では「『人と人との出会い』とそこから生まれる『コミュニケーション』を大切に、心豊かな社会の発展に貢献する」という企業理念があります。皆さんの活動は、まさに音楽を通じた出会いと交流の創造、そして心豊かな社会の発展につながるものであり、今後とも是非、皆さんを継続して応援させていきたいと考えております。

最後になりますが、みなさんが心置きなく演奏に集中できる環境や多くの方たちとの交流の場を整えてくださった、ご家族、講師の先生やスタッフの方への感謝の気持ちを忘れず、未来への大きな夢に向かって更なるステップを上がられることを期待いたしております。

エルム楽器は音楽を通して 社会貢献を推進する会社です。

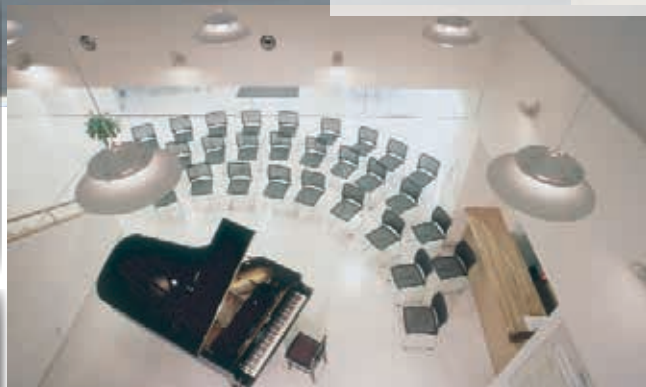
駐車場100台完備

札幌西エリア最大の
音楽複合施設

経験豊かな講師陣と
充実した設備の音楽教室

ここには夢をかなえる
最高のステージがあります。

皆様に素敵な時間を感じていただきたい
快適で充実した空間をご用意いたしました。



多様な楽器をゆっくり楽しめる大規模店舗

200名収容可能な本格的ホール

吹き抜けて開放感のあるホワイエ

ホームページで最新情報をご覧になれます!

<http://www.elm-t.co.jp/>

エルム楽器

検索

【アクセス案内】

- 手稲Cよりお車で約5分
- 石狩花川南よりお車で約10分
- 中央バス・JRバス「西宮の沢4条3丁目」
下車車・徒歩約1分
- JRバス「西宮の沢5条2丁目」
下車車・徒歩約7分



本社/札幌市手稲区西宮の沢3条2丁目1-8
店舗/011-350-1113 代表/011-350-1111



音楽日和、マナー日和。

すてきな音楽には、すてきなマナーを。

会場では、携帯電話の電源をOFFにしてください。

もっとやさしく、もっと明日へ。



笑顔あふれる みんなの森

荒れた地を自分たちの手で耕し、小さな苗木を一つ一つ植えていく

そんな社員全員で取り組む『道エネ森づくりプロジェクト』は
2017年で7年目を迎えます

未来を担う子どもたちのため、北海道のすべての人々のため
いま、私たちにできること



北海道エネルギーグループ
森づくりプロジェクト「道エネの森」
札幌市南区走山溪

 北海道エネルギー株式会社

道エネの森
Challenge Square

皆様の生活をより良いものに

北海道の生活に欠かせない
家庭用燃料である「LPガス・灯油」。
気軽に何でも相談していただけるような
信頼関係をモットーに皆様の家庭に
安心・快適な生活をお届けします。

● Clean

● Energy

.....
今、大きく変わろうとしているエネルギー問題。

様々な家庭用エネルギーが存在する中、環境に優しく、災害時に強いLPガスが今後のエネルギー問題解決の大きな役割を持っていると考えます。

しかしLPガスだけで全てを賄うことは非常に難しいでしょう。

そこで私どもは、エネルギーの壁を越えて、色々なものと組み合わせる事により、ベストミックスとなるのは何かを常に考え行動して参ります。

それが、省エネに繋がるだけでなく、皆様の生活がより良いものになるであろうと考えます。



札幌ジュニアジャズスクール

常任講師

杉 本 武 志

Takeshi Sugimoto

今期を降り返って

映画「男はつらいよ」(全48作)で<寅さん>を演じた俳優の「渥美清さん」は、ファンの人から「頑張ってください!」と言われるのが嫌だったそうだ。理由は、<自分は、日頃から良い仕事をしようといつも頑張っているのに、頑張ってください・・はないだろう!>だそうだ。もちろん、ファンの人たちも渥美さんを励まし、応援しようという気持ちで言うのだと思うが、しかしながら、こちらが良かれと思って言ったことでも結果的に誤解されてしまうこともあるのである。相手の気持ちを考えるというのは難しいものである。差し詰め、この場合、渥美さんに声をかけるとしたら、「いつも渥美さんの映画、観ていますよ」「渥美さんの映画大好きです!」・・・って感じになれば良かったのでしょうか(笑)

さて、芸術の森のジャズスクールは、2000年の4月に第1期がスタートし、今回で17期を迎えるまでになりました。活動メンバーは毎年替わりますが、ジャズスクールの目指す内容だけは変わりません。もちろん、時代の変化・メンバー気質の変化・・などは当然あるので、現在も(もちろん)その年度の「メンバーの状況に合わせた取り組み」を実践し、ジャズスクールは歩んでいます。ジャズスクールの理念(根本的な考え方)は育成事業なので、活動実践してすぐに結果が見える(出る)というものではなく(さらに、活動期間も1期1年という短期間であるため)誤解されることも度々ありました。例えば、急に演奏が上手になる。急に挨拶が上手にできるようになる。うちの人に褒められる子になる。学校の成績が上がる。などのように、活動したからといってすぐに目に見える形で現れることはありません。その点が誤解されるところです。子供たちがさらに年齢(とし)を重ね、近い将来か遠い将来になるかもしれないが、ジャズスクールの活動で思ったことや感じたことが、長い人生を生きる上で、いつかどこかで役立ててくれることを願っています。主役はいつも君たちです。

1年間、ご支援ありがとうございました。



札幌ジュニアジャズスクール

常任講師

中 嶋 和 哉

Kazuya Nakajima

札幌ジュニアジャズスクール第18期生の皆さんへ

え～? タイトル間違えてるよ。「17期だよ? 卒業するのは...」と思った方は洞察力に長けている人。そう、今回はまだ見た事も会った事もない「未来の18期生」へのメッセージです。

2017年4月某日、ここ芸術の森に期待と不安に胸がドキドキ、(いやいや、余裕だね)の小学校1年生から中学校3年生までの男女が集う。小学1年生は同時に最寄りの小学校へ入学、初めての学校生活がスタート。中学3年生は高校受験、他、それぞれ自分の未来へ向かってチャレンジする時期でもあり。もちろん小学2年から中学2年のみんなだって、新しい事に挑戦する準備はできている。でも悩みや不安は誰しも同じかも。そんな子ども達が芸術の森で出会い、バンドを結成。ジャズという音楽を媒体として、まずは1年間活動してみよう。そうそう、楽器演奏って初めてなんだよなあ、、なんだか大丈夫かなあ。上手に演奏できないときっと先生に叱られるよね。大変、練習しなきゃ! 譜面が読めない! どーしよー、、心配ご無用ですよ?

さて、札幌ジュニアジャズスクールとは。ここからは「17期生」卒業生のみなさんなら、もうわかりですよ。ジャズスクールの活動の中で、見て、聞(聴)いて、感じて etc.

最後になりましたが「17期生」のみんな、卒業おめでとう。

僕は君達17期のメンバーと一緒に活動できて本当に楽しかったよ!

また会おうね!

定期スクール

日 程	開催場所
2016/ 4/ 9	大練習室他
10	大練習室他
17	大練習室他
23	大練習室他
24	中練習室他
30	中練習室他
5/ 1	大練習室他
7	大練習室他
8	大練習室他
14	大練習室他
15	大練習室他
21	大練習室他
22	大練習室他
28	大練習室他
29	大練習室他

日 程	開催場所
6/ 4	大練習室他
5	大練習室他
11	大練習室他
12	大練習室他
18	大練習室他
19	大練習室他
25	大練習室他
26	大練習室他
7/ 2	大練習室他
3	大練習室他
9	大練習室他
10	大練習室他
16	大練習室他
17	大練習室他
23	大練習室他

日 程	開催場所
24	大練習室他
8/20	大練習室他
21	大練習室他
9/ 3	大練習室他
4	大練習室他
10	レクチャー室他
11	レクチャー室他
17	大練習室他
18	大練習室他
24	大練習室他
25	大練習室他
10/ 1	大練習室他
2	大練習室他
8	大練習室他
9	大練習室他

日 程	開催場所
15	大練習室他
16	大練習室他
22	大練習室他
23	大練習室他
29	大練習室他
30	大練習室他
11/ 5	大練習室他
12	中練習室他
13	中練習室他
26	大練習室他
27	大練習室他
12/ 3	大練習室他
4	大練習室他
10	大練習室他
17	大練習室他

日 程	開催場所
18	大練習室他
24	大練習室他
25	大練習室他
2017/ 1/ 8	大練習室他
14	大練習室他
15	大練習室他
21	大練習室他
22	大練習室他
28	大練習室他
29	大練習室他
2/ 4	大練習室他
5	大練習室他
11	大練習室他
12	大練習室他

イベント

日 程	内 容	開催場所	来場客数	参加バンド
2016/4/ 9	開講式	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
4/29~5/1	砂川合宿	砂川市	—	Junior/Club
5/ 4	北海道日本ハムファイターズ「WE LOVE HOKKAIDO 2016」GWスペシャル音楽祭	札幌ドーム	1,493	Club
7	エルム楽鑑リペアクリニック	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
22	デビッド・マシューズ氏 訪問	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
28	アカブラ ミュージック フェス	札幌市北3条広場(アカブラ)	300	Club
29	札幌太田病院 日曜心の健康会	札幌太田病院	100	Club
6/ 3	第22回 全国女性消防団員活性化大会 北海道大会	ロイトン札幌(ロイトンホール)	2,000	Club
4	ドコモの森 植樹活動	ドコモカムイシリの森	—	Club
11	第42回日本ICS協議会全国大会	ロイトン札幌(ロイトンホール)	1,000	Club
14	北海道神宮例祭	北海道神宮 土俵舞台	200	Club
17	第28回一般社団法人日本鉄リサイクル工業会全国大会	ロイトン札幌	600	Club
17~19	ルスツ合宿	ルスツリゾート	—	Junior
18	Junior Jazz Orchestra コンサート in ルスツ	ルスツリゾート	80	Junior
19	札幌ジュニアジャズスクール& Mt.Youtei Jr. JAZZ School 合同練習発表会	ルスツリゾート	50	Junior
26	笹島明夫ワークショップ	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
7/ 2	SAPPORO CITY JAZZ Ezo Groove 2016 Kick-Off Live	さっぽろ地下街オロラプラザ	400	Club
7/23	Sapporo Music Tent Live 鑑賞	Sapporo Music Tent	—	Junior/Club
31~8/6	札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプ	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
31	SAPPORO CITY JAZZ Ezo Groove 2016 Park Jazz Live	札幌市北3条広場(アカブラ)	447(Junior/600(Club))	Junior/Club
8/ 5	ばんけいスキー場成果発表会	ばんけいスキー場	2,580	Junior/Club
6	North JAM Session	札幌芸術の森野外ステージ	1,049	Junior/Club
8/27~28	広尾合宿	広尾都広尾町	—	Club
28	サンタランドジャズコンサート	広尾サンタランド	100	Club
9/ 3	ドコモの森 草刈作業	ドコモカムイシリの森	—	Junior
17	うまいもん祭り ~2016 in Halloween~	ルスツリゾート	2,148	Junior
18	うまいもん祭り ~2016 in Halloween~	ルスツリゾート	4,243	Club
10/ 1	第18回 日本認知賞グループホーム大会	札幌プリンスホテル	600	Club
1	札幌市青少年科学館 開館記念感謝デー	札幌市青少年科学館	3,400	Junior

日 程	内 容	開催場所	来場客数	参加バンド
10	大倉山オータムジャズ	大倉山ジャンプ競技場	200	Junior/Club
15	デビッド・マシューズ ワークショップ	芸術の森アートホール	—	Junior/Club
30	札幌太田病院 日曜心の健康会	札幌太田病院	100	Junior
11/ 3	第17期札幌ジュニアジャズスクール 定期演奏会	札幌芸術の森アートホール	300	Junior/Club
6	第21回 芸術の森地区音楽祭	札幌芸術の森アートホール	400	Junior
12	赤い羽根まんがまつり	札幌芸術の森アートホール	220	Junior/Club
19	白石区民センター 移動オープニングコンサート	白石区複合庁舎5階 白石区民センター 区民ホール	400	Junior/Club
20	第16回 ドコモふれあいコンサート	NTTドコモ北海道ビル	300	Junior/Club
12/ 3	壮瞥中学校、Mt.Youtei Jr. JAZZ Schoolとの交流	壮瞥町地域交流センター 山美湖	—	Club
4	WINTER JAZZ CONCERT	壮瞥町地域交流センター 山美湖	270	Club
11	平成28年度札幌市障がい者週間 記念事業「楽芸会」	札幌市身体障害者福祉センター	120	Junior/Club
17~18	幕別遠征	中川郡幕別町	—	Junior
18	クリスマス・ジャズ・ライブ2016	幕別町百年記念ホール	250	Junior
18	第33回 ななかまどコンサート	江別市民文化ホール(えぼあホール)	400	Club
21	第55回 ふれあいコンサート「クリスマスの夕べ」	北海道大学病院	200	Junior
24~25	砂川遠征	砂川市	—	Club
25	CHRISTMAS JR. JAZZ LIVE IN YOU	砂川市地域交流センターゆう	200	Club
2017/1/ 4	在札38ライオンズクラブ合同新年交礼会	札幌パークホテル	655	Club
11	北海道エネルギーめぐりコンサート	ラ・ナシカていね	60	Junior
11	サッポロサウンドスケア	駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場	250	Club
14	第17回 ドコモふれあいコンサート	札幌西円山病院	75	Club
28	雪あかりの祭典 mini コンサート	札幌芸術の森センターロビー	60	Junior/Club
2/ 7	札幌ライラックライオンズクラブ チャーターナイト52周年記念例会	札幌グランドホテル	70	OB・OG
18	ジャズスクール in 北海道 ともちコンサート	札幌市教育文化会館 大ホール	645	Junior/Club
19	ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.08	札幌市教育文化会館 大ホール	701	Junior/Club
3/12	修了式	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club

楽曲リスト

SJF Junior Jazz Orchestra

- ♪ A ROCKIN' MERRY CHRISTMAS
- ♪ ALL ABOUT THAT BASS
- ♪ ALL I WANT FOR CHRISTMAS IS YOU
- ♪ BLUES BY FIVE
- ♪ Cantaloupe Island
- ♪ COSMIC B-FLAT
- ♪ DRUMMIN'MAN
- ♪ Evil ways
- ♪ JINGLE BELLS
- ♪ Mack The knife
- ♪ MAMBO NO.5
- ♪ MOANIN'
- ♪ NOW'S THE TIME
- ♪ SANTA CLAUS IS COMING TO TOWN
- ♪ SEÑORITA FAJITA
- ♪ SEPTEMBER
- ♪ ST.THOMAS
- ♪ The Best Smile for SJF
- ♪ VEHICLE
- ♪ WRAP IT UP
- ♪ Watermelon Man
- ♪ WINTER WONDERLAND
- ♪ シャイン
- ♪ ソーラン節
- ♪ ハランベ
- ♪ ホワイト・クリスマス
- ♪ もみじ
- ♪ もろびとこざりて

- ♪ 鼻奥のトナカイ
- ♪ 学園天国
- ♪ 川の流れるように
- ♪ 切手のないおくりもの
- ♪ 「情熱大陸」メインテーマ

Club SJF

- ♪ 500 MILES HIGH
- ♪ A NIGHT IN HAVANA
- ♪ A SHORT HISTORY OF JAZZ
- ♪ ALIANZA
- ♪ ALL I WANT FOR CHRISTMAS IS YOU
- ♪ Bトメジャースケール
- ♪ BARI BARI GOOD
- ♪ BARNBURNER
- ♪ birdland
- ♪ BLUE BONES
- ♪ CHICKEN SCRATCH
- ♪ EL TACO ROCKO
- ♪ FOWL PLAY
- ♪ I CAN LOVE YOU LIKE THAT
- ♪ JERSEY BOUNCE
- ♪ JUST BEFORE SUNSET
- ♪ LULLABY OF BIRDLAND
- ♪ MANTECA
- ♪ MISSION:IMPOSSIBLE
- ♪ MOANIN'
- ♪ NANCY
- ♪ NIGHT AND DAY

- ♪ OYE COMO VA
- ♪ SANTA CLAUS IS COMING TO TOWN
- ♪ SECRET LOVE
- ♪ SEPTEMBER
- ♪ Shiny Stockings
- ♪ SOUL BOSSA NOVA
- ♪ SOUTHERN EXPRESS
- ♪ SPAIN
- ♪ ST.THOMAS
- ♪ STAR EYES
- ♪ Stella By Starlight
- ♪ TAKE THE A TRAIN
- ♪ TASETS LIKE CHICKEN
- ♪ The Best Smile for SJF
- ♪ THE CHICKEN
- ♪ THE COFFEE QUEEN
- ♪ WHEN YOU WISH UPON A STAR
- ♪ WINTER WONDERLAND
- ♪ おどるポンポコリン
- ♪ ジングルベル
- ♪ ソーラン節
- ♪ ハランベ
- ♪ フット・オン・TVアニメ
- ♪ ホワイトクリスマス
- ♪ もみじ
- ♪ 「ルパン三世」のテーマ
- ♪ 明日があるさ
- ♪ 上を向いて歩こう
- ♪ 学園天国

- ♪ 加山雄三ゴールデンヒットメドレー
- ♪ 川の流れるように
- ♪ 北国の春
- ♪ 切手のないおくりもの
- ♪ 「情熱大陸」メインテーマ
- ♪ 浪花節だよ人生は
- ♪ 北海盆踊
- ♪ 喜びの歌

Club SJF / Picked Up & Team

- ♪ AUTUMN LEAVES
- ♪ CARAVAN
- ♪ MAS QUE NADA
- ♪ MISSION:IMPOSSIBLE
- ♪ NOW'S THE TIME
- ♪ Oleo
- ♪ ON GREEN DOLPHIN STREET
- ♪ on the sunny side of the street
- ♪ SONNY MOON FOR TWO
- ♪ TAKE THE A TRAIN
- ♪ THE GIRL FROM IPANEMA
- ♪ There Will Never Be another You
- ♪ Tenor Madness
- ♪ WHEN I FALL IN LOVE
- ♪ WILD THING
- ♪ きらきら星



2016.3.19-20 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

第17期 札幌ジュニアジャズスクール オーディション

▶ 札幌芸術の森 センター

第17期札幌ジュニアジャズスクールのメンバーを決めるオーディションが2日間にわたり開催され、小学生クラスに47人が、中学生クラスに28人が応募しました。緊張でうまくできなかったと落ち込む子、逆にうまくできたと喜んでる子、さて、今期はどんなバンドができるのでしょうか。





2016.4.9 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

第17期
札幌ジュニアジャズスクール
開講式

▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室

第17期札幌ジュニアジャズスクールの開講式が行われ、来賓にはご協賛者をはじめ、今夏お世話になるオドアンドレ・エルベラン氏、フレドリック・ノーレン氏にもご出席いただきました。
第17期の始まりとともに、夏の国際ユースジャズキャンプに向かっての第一歩も踏み出しました。





2016.4.29-5.1 Club SJF

砂川合宿

▶ 砂川市地域交流センターゆう、ネイバル砂川

中学生クラスが今期の活動の土台となる結束力と行動力を育む為、砂川で合宿を行いました。

1日目は砂川キッズジャズスクールと交流を兼ねた合同練習を行い、2日目からは自分達のバンドの練習を行いました。学年もパートも異なるメンバー同士が積極的にコミュニケーションをとり、日増しに結束力が向上し、全員で第17期中学生クラスの良いスタートを切ることができました。





2016.5.4 Club SJF

北海道日本ハムファイターズ
「WE LOVE HOKKAIDO シリーズ
2016」GWスペシャル音楽祭

▶ 札幌ドーム

北海道日本ハムファイターズ「WE LOVE HOKKAIDO シリーズ 2016」GWスペシャル音楽祭に、中学生クラスが出演しました。普段入ることのできないグラウンドでの演奏に期待と興奮、ほどよい緊張感をもって演奏にのぞむことができ、第17期中学生クラスの華々しい初演奏会となりました。





2016.5.7 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

エルム楽器リペアクリニック

▶ 札幌芸術の森 アートホール 小練習室

いつも活動を応援してくださっているエルム楽器さんが小中両クラスの為にリペアクリニックを開いて下さいました。各パートごとに楽器を取り扱うときのポイントや掃除の方法など丁寧に教えていただき、希望者には個別の点検も行っていただきました。1年間の演奏活動に向け、楽器との付き合い方を教えていただきました。





2016.5.28 Club SJF

アカプラミュージックフェス

▶ 札幌市北3条広場 アカプラ

札幌市民にはおなじみの赤レンガ庁舎前で開催された「アカプラミュージックフェス」に、中学生クラスが出演しました。青空の下で響くジャズの音色に、街行く人は足を止め、札幌の街にこころよいひとときをお届けしました。





2016.5.29 Club SJF

札幌太田病院
日曜心の健康会

▶ 医療法人耕仁会 札幌太田病院

2013年から演奏の機会をいただいている「日曜心の健康会」に、中学生クラスが出演しました。
「川の流れるように」などのおなじみの歌謡曲や、オリジナルダンスで振り付けした「ソーラン節」を披露し、演奏後、患者さんから「元気をもらった!ありがとう!!」と嬉しい感想を頂き、これからの演奏活動の励みとなる演奏会になりました。





2016.6.3 Club SJF

第22回全国女性消防団員 活性化北海道大会

▶ ロイトン札幌 ロイトンホール

第22回全国女性消防団員活性化北海道大会のアトラクション演奏に、中学生クラスが出演しました。全国から集まった2,000人以上の方々の前で、楽しく、また堂々と演奏を披露し、大きな拍手を頂きました。





2016.6.4 Club SJF

ドコモの森植樹活動

▶ ドコモカムイシリの森

NTTドコモさんが自然環境の保護を目的として取り組んでいる植樹活動に、中学生クラスが参加しました。

あいにくの雨の為、植樹活動は大人のみで行い、残念ながら中学生クラスの出番はなかったのですが、じゃんけん大会やバーベキューに参加させていただき、楽しい時間を過ごすことができました。





2016.6.11 Club SJF

第42回日本ICS協議会 全国大会(札幌大会)

▶ ロイトン札幌 ロイトンホール

第42回日本ICS協議会全国大会のアトラクション演奏に、中学生クラスが出演しました。
「TAKE THE A TRAIN」、「明日があるさ」、「SPAIN」の3曲を披露し、来場者様からの手拍子や拍手の応援を受け、短い時間でしたが会場を盛り上げました。





2016.6.14 Club SJF

北海道神宮例祭

▶ 北海道神宮 土俵舞台

北海道神宮例祭に中学生クラスが出演し、土俵のステージで奉納演奏をさせていただきました。
中学生クラスの演奏後は、社会人バンドのGroovin' Herd Jazz Orchestraさんによる演奏があり、アンコール曲の「September」に、スクール生も参加させていただきました。





2016.6.17 Club SJF

**第28回
一般社団法人日本鉄リサイクル
工業会全国大会北海道大会**

▶ ロイトン札幌 ロイトンホール

第28回一般社団法人日本鉄リサイクル工業会全国大会北海道大会のアトラクション演奏に、中学生クラスが出演しました。全国から集まった出席者の皆さんに、「ソーラン節」など北海道らしい曲も演奏し、会場を大いに盛り上げました。





2016.6.17-19 SJF Junior Jazz Orchestra

ルスツ合宿

▶ ルスツリゾート

第17期小学生クラス初めての合宿をルスツリゾートで行いました。2泊3日の行程には、練習だけでなく盛りだくさんのスケジュールが詰まっています。スクール生達は、それぞれのスケジュールを思う存分楽しみ、練習に励みました。最終日は「Mt, Youtei Jr, Jazz school」との合同練習を行い、互いの交流を深めた後、約50名のお客様の前で合奏を行いました。





2016.6.26 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

笹島明夫ワークショップ

▶ 札幌芸術の森 アートホール 練習室

MUSIC LAMP Vol.07でご縁をいただいた北海道出身・シカゴ在住のジャズギタリスト笹島明夫さんのワークショップに、小中両クラスが参加しました。「スウィング」についてお話いただき、スクール生と笹島さんによるジャムセッションを行い、とても充実したワークショップとなりました。





2016.7.2 Club SJF

サッポロ・シティ・ジャズ2016 Kick-Off Live

▶ さっぽろ地下街オーロラプラザ

サッポロ・シティ・ジャズ2016の開幕を告げる「キックオフライブ」に、中学生クラスが出演しました。今回はメンバーが2つのチームに分かれ、少人数のコンボ編成で演奏を行った他、公式パンフレットの配布など、シティ・ジャズのPRを行いました。

演奏は各バンドが趣向を凝らした「魅せる」演出で会場を盛り上げました。





2016.7.23 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

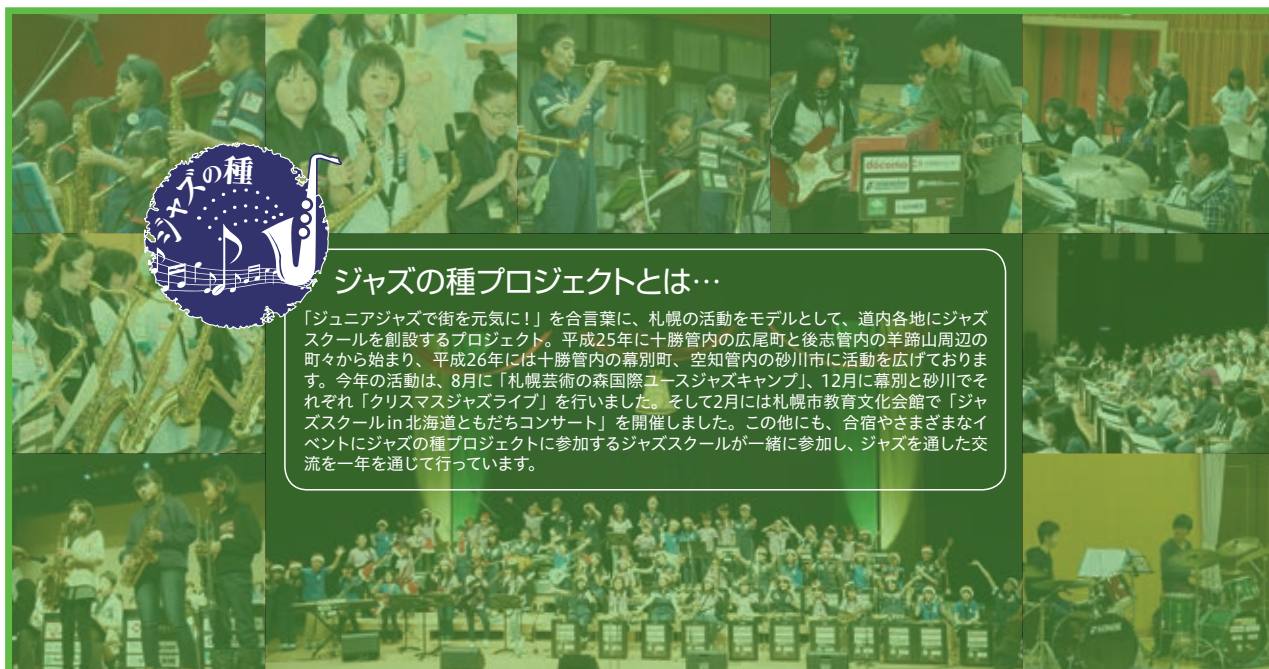
Sapporo Music Tent Live 鑑賞

▶ Sapporo Music Tent

大地みらい信用金庫さんが札幌ジュニアジャズスクールを、「Sapporo Music Tent Live～日野皓正公演」にご招待下さいました。

公演チケット贈呈のセレモニーには、中学生クラスのリーダーが出席し、ライブ当日は、一部の小学生クラスがステージに上がらせていただくなど、貴重な経験をさせていただきました。





ジャズの種プロジェクトとは…

「ジュニアジャズで街を元気に!」を合言葉に、札幌の活動をモデルとして、道内各地にジャズスクールを創設するプロジェクト。平成25年に十勝管内の広尾町と後志管内の羊蹄山周辺の町々から始まり、平成26年には十勝管内の幕別町、空知管内の砂川市に活動を広げております。今年の活動は、8月に「札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプ」、12月に幕別と砂川でそれぞれ「クリスマスジャズライブ」を行いました。そして2月には札幌市教育文化会館で「ジャズスクールin北海道ともだちコンサート」を開催しました。この他にも、合宿やさまざまなイベントにジャズの種プロジェクトに参加するジャズスクールが一緒に参加し、ジャズを通じた交流を一年を通じて行っています。

参加団体



Mt. Yotei Jr. JAZZ School

設立：平成25年
在籍者数：36名



広尾サンタランド・ジャズスクール

設立：平成25年
在籍者数：10名



砂川キッズジャズスクール

設立：平成26年
在籍者数：26名



まくべつジュニア・ジャズスクール

設立：平成26年
在籍者数：26名

ジュニアジャズスクールとの活動

2016.4.29-5.1

Club/ 砂川キッズジャズスクール

砂川合宿

▶ 砂川市地域交流センターゆう、ネイバル砂川

▶ P28



2016.6.17-19

Junior/Mt. Yotei Jr. JAZZ School

ルスツ合宿

▶ ルスツリゾート

▶ P38



2016.7.31-8.6

Junior/Club/ 砂川キッズジャズスクール/Mt. Yotei Jr. JAZZ School/ 広尾サンタランドジャズスクール/ まくべつジュニアジャズスクール/ 横浜みなとみらいSuper Big Band/ 海外4団体

札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプ

▶ 札幌芸術の森 アートホール

▶ P43



2016.7.31

Junior/Club/Mt. Yotei Jr. JAZZ School/ 広尾サンタランド・ジャズスクール/ 横浜みなとみらいSuper Big Band/ 海外4団体

サッポロ・シティ・ジャズ Park Jazz Live

▶ 札幌市北3条広場 アカブラ

▶ P44



2016.8.5

Junior/Club/ 砂川キッズジャズスクール/Mt. Yotei Jr. JAZZ School/ 広尾サンタランドジャズスクール/ まくべつジュニアジャズスクール/ 横浜みなとみらいSuper Big Band/ 海外4団体

ばんけいスキー場

▶ ばんけいの森 さっぽろばんけいスキー場

▶ P45



2016.8.6

ジャズの種プロジェクト参加5地域/ 横浜みなとみらいSuper Big Band/ 海外4団体

North JAM Session

▶ 札幌芸術の森 野外ステージ

▶ P46



2016.8.27-28

Club/ 広尾サンタランド・ジャズスクール

広尾合宿

▶ 広尾町児童福祉会館/ 大丸山森林公園サントの家(広尾サンタランド)

▶ P47



2016.12.3-4

Club/ 壮瞥中学校吹奏楽部/Mt. Yotei Jr. JAZZ School

壮瞥中学校交流会・Winter Jazz Concert

▶ 壮瞥町地域交流センター山美湖 多目的ホール

▶ P60



2016.12.17-18

Junior/ 砂川キッズジャズスクール/Mt. Yotei Jr. JAZZ School/ 広尾サンタランド・ジャズスクール/ まくべつジュニア・ジャズスクール

幕別遠征・クリスマスジャズライブ2016

▶ 幕別町百年記念ホール

▶ P62



2016.12.24-25

Club/ 砂川キッズジャズスクール

砂川遠征・CHRISTMAS JR. JAZZ LIVE IN YOU

▶ 砂川市地域交流センターゆう

▶ P65



2017.2.18

Junior/Club/ 砂川キッズジャズスクール/Mt. Yotei Jr. JAZZ School/ 広尾サンタランド・ジャズスクール/ まくべつジュニア・ジャズスクール

ジャズスクールin北海道 ともだちコンサート

▶ 札幌市教育文化会館

▶ P74~P76





2016.7.31-8.6 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

**札幌芸術の森
国際ユース
ジャズキャンプ**

▶ 札幌芸術の森 アートホール

サッポロ・シティ・ジャズ開催10回、札幌芸術の森開園30周年の記念事業として開催された「札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプ」に、小中両クラスが参加しました。札幌ジュニアジャズスクールの他、ジャズの種プロジェクトに参加する道内4団体、道外は横浜みなとみらい Super Big Band、海外からはノルウェー、スウェーデン、ポルトガル、スイスのジャズスクール生総勢172名が集まり、地域や国境、年齢を越え、海外の先生や生徒と触れ合い、交流を深めました。





2016.7.31 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

サッポロ・シティ・ジャズ Park Jazz Live

▶ 札幌市北3条広場 アカブラ

サッポロ・シティ・ジャズ2016のプログラムの一つ「パークジャズライブ」に、小中両クラス、また、国際ユースジャズキャンプに参加する道内のジャズスクールや、海外のバンドが参加しました。今年の会場は、赤レンガ庁舎前・アカブラです。暑夏の照りつける太陽の中、沢山の方に観覧頂き、元気いっぱいの演奏をお届けしました。





2016.8.5 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

ばんけいスキー場

▶ ばんけいの森 さっぽろばんけいスキー場

札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプで結成された9つのバンドが、ばんけいスキー場を会場に、国際ユースジャズキャンプの成果を発表しました。

ばんけいの緑豊かな大自然と晴れわたる青空の下、開放感のある会場で全9バンドが演奏を披露し、ライブ後はバーベキューと花火を楽しみました。





2016.8.6 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

North JAM Session

▶ 札幌芸術の森 野外ステージ

札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプの一週間の成果発表のラストステージとして、芸術の森野外ステージを会場に演奏を繰り広げました。

ライブ終了後には野外美術館で盆踊りにも参加し、一週間のミュージックキャンプを締めくくりました。





2016.8.27-28 Club SJF

広尾合宿

▶ 広尾町児童福祉開館 / 大丸山森林公園サントの家(広尾サントランド)

広尾サントランド・ジャズスクールと、まくべつジュニア・ジャズスクールとの交流のため、中学生クラスが1泊2日で広尾町へ遠征し、ワークショップと演奏会を行いました。

1日目は広尾のスクールとの合同ワークショップ、2日目は広尾サントランド・ジャズ・コンサートに出演し、広尾と幕別との2つのスクールとの合同演奏を行いました。





2016.9.3 SJF Junior Jazz Orchestra

ドコモの森草刈作業

▶ ドコモカムイシリの森

NTTドコモさんが自然環境の保護を目的として取り組んでいる森林を育む活動として、6月の植樹に続き、今度は草刈イベントに、小学生クラスが参加しました。
天候に恵まれ、元気いっぱいのメンバーは、ドコモの社員さんと一緒に草刈を行い、作業後はバーベキューやバウムクーヘン作りなど、楽しい1日となりました。





2016.9.17-18 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

うまいもん祭り ～2016 in Halloween～

▶ ルスツリゾート 特設ステージ

例年、出演させていただいている「ルスツうまいもん祭り」の1日目に小学生クラス、2日目に中学生クラスが出演しました。

かぼちゃに扮したお姉さんに紹介され、登場したステージで軽快で元気な演奏を披露しました。演奏後は遊園地を利用させていただき、楽しいルスツを満喫しました。





2016.10.1 SJF Junior Jazz Orchestra

札幌市青少年科学館 開館記念感謝デー

▶ 札幌市青少年科学館

「札幌市青少年科学館 開館記念感謝デー」のプログラムの一つとして、普段のステージとは違う大きな地球儀の前で、小学生クラスが演奏しました。演奏の合間にジャズで使用する楽器の紹介コーナーを設け、会場のお客様にも参加いただき、サクソフやパーカッションの演奏を体験していただきました。演奏後は科学館を見学させていただき、様々な展示物を見て触れて楽しみました。





2016.10.1 Club SJF

第18回日本認知症 グループホーム大会

▶ 札幌プリンスホテル 国際館パミール

ジャズスクールをサポートいただいている名鉄観光さんからのご依頼により介護の未来を考える全国大会での意見交換会で、中学生クラスが演奏しました。今回のライブではお客様に聴いて楽しんでいただく演奏だけでなく、BGM演奏も行いました。会場は大変盛り上がり、演奏をととても喜んでいただきました。





2016.10.10 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

大倉山 オータムジャズ

▶ 大倉山ジャンプ競技場 ウィンタースポーツミュージアム3F多目的ホール

大倉山オータムジャズでは、屋内会場の札幌ウィンタースポーツミュージアムで、小中両クラスが演奏しました。中学生クラスの演奏に小学生クラスが踊りで参加し、会場を大いに盛り上げました。
演奏後は、ウィンタースポーツミュージアムでウィンタースポーツの歴史を学んだり、体験型展示物を楽しみました。





2016.10.30 SJF Junior Jazz Orchestra

札幌太田病院
日曜心の健康会

▶ 医療法人耕仁会 札幌太田病院

5月の中学生クラスに続き、小学生クラスが札幌太田病院で演奏を行いました。入院患者さんをはじめ、多くの皆さんにお集まりいただき、ジャズを中心に、歌も披露しました。気持ちよさそうに体をゆらしたり、手拍子で楽しんでくださる方など多くの方々に楽しんでいただきました。





The Best Smile for SJFができるまで

札幌芸術の森30周年を記念して、世界的に有名なジャズピアニストのデビッド・マッシュューズさんに、札幌ジュニアジャズスクールのテーマ曲「The Best Smile for SJF」を作曲していただきました。

小学生クラス「SJF Junior Jazz Orchestra」と、中学生クラス「Club SJF」の2つのSJFの最高の笑顔という意味が込められています。これまでに数多くの楽曲を作曲されてきたマッシュューズさんですが、子どもたちのジャズバンドのために作曲するのは今回が初めての試みであったため、5月に訪問していただき、スクール生の演奏を聴いた上で、作曲いただきました。

テーマ曲は9月に完成し、練習を重ね、11月3日の定期演奏会で初めてマッシュューズさんとお客様に披露しました。

マッシュューズさんは、「自分が作った曲が、こうして奏でられとても嬉しい」と、満面の笑みを浮かべていました。

この「The Best Smile for SJF」は、スクールのメンバーが変わっても、札幌ジュニアジャズスクールのテーマ曲として、変わらず受け継がれていきます。

マッシュューズ と 札幌ジュニアジャズスクール

2016.5.22

SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

デビッド・マッシュューズ訪問

▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室



2016.10.15

SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

デビッド・マッシュューズワークショップ

▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室



2016.10.15

SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

第17期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会

▶ 札幌芸術の森 アートホール アリーナ

🎧 P55



2017.2.19

SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.08

▶ 札幌市教育文化会館 大ホール

🎧 P78~80



David Matthews (デビッド・マッシュューズ)

1942年アメリカ・ケンタッキー州出身。58～60年ルイ・ビル・ミュージック・アカデミーでフレンチホルンと作曲を専攻。シンシナティ音楽院、イーストマン音楽院を経て、70～75年ジェームス・ブラウン・バンドでのアレンジが音楽活動の第一歩となった。75年、Paul Simonの「Still Crazy After All These Years」、76年、The Starland Vocal Band「Afternoon Delight」でグラミー賞を獲得。また同76年、ジョージ・ベンソンのアルバム「Good King Bad」にて作曲提供した曲のうち、「Theme from Good King Bad」が、グラミー賞の「Best Rhythm & Blues Instrumental Performance」を受賞。その後、フランク・シナトラ、ポール・マッカートニー、ポール・サイモン、ビリー・ジョエル等のアレンジを担当し、ジャズ、フュージョン、ポップスと幅広い名アレンジでアメリカ音楽界での地位を確立した。日本においては78年から数々の作品によって日本での知名度を高め、84年に「マンハッタン・ジャズ・クインテット (MJQ)」、89年に「マンハッタン・ジャズ・オーケストラ (MJO)」を結成して以降、その活動の充実ぶりは目を見張るばかり。大の親日家で来日は80回を超える。日本語の会話はもちろん、ひらがな、カタカナ、漢字の読み書きもお手のもの。「熱燗」と「あじのたたき」が大好きで、新宿の「思い出横丁」の常連。趣味はセーリングで、キャプテンハットは彼のトレードマークでもある。2014年から「札幌ジャズアンビシャス」の音楽監督を務める。



2016.11.3 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

**第17期
札幌ジュニアジャズスクール
定期演奏会**

▶ 札幌芸術の森 アートホール アリーナ

定期演奏会は、「秋の芸森あったかサンキューデー」のプログラムの一つとして開催し、小中両クラスが演奏しました。デビッド・マッシューズさんに作曲していただいた、ジャズスクールのテーマ曲「The Best Smile for SJF」を、小中両クラスがそれぞれ披露しました。沢山のお客様に会場いただき、スクール生達は見事なアドリブを披露し、喝采を浴びました。当日はマッシューズさん本人も来場され、ご挨拶と両クラスの演奏を聴いていただきました。





2016.11.6 SJF Junior Jazz Orchestra

第21回 芸術の森地区音楽祭

▶ 札幌芸術の森 アートホール アリーナ

芸術の森地区連合会と札幌芸術の森が主催する第21回芸術の森地区音楽祭に、小学生クラスが出演しました。12の団体や個人が参加したこの音楽祭は吹奏楽や合唱だけでなく、邦楽もあり、小学生クラスは「The Best Smile for SJF」をはじめ、「ST.THOMAS」、「WRAP IT UP」の3曲を演奏しました。





2016.11.12 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

赤い羽根 まんがまつり2016

▶ 札幌芸術の森 アートホール アリーナ

北海道共同募金会と札幌芸術の森が主催する「赤い羽根まんがまつり2016」に、小中両クラスが出演しました。小学生クラスは歌とダンスを披露し、中学生クラスはBGM演奏とアトラクションで「ルパン三世のテーマ」などのアニメの曲をジャズアレンジで演奏しました。出演時間の合間に漫画家の先生達が直接指導してくれる「まんが教室」に参加し、演奏以外にも「まんがまつり」を楽しみました。





2016.11.19 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

白石区民センター 移転オープニングコンサート

▶ 白石区複合庁舎5階 白石区民センター区民ホール

白石区民センター移転オープニングコンサートに、小中両クラスが出演しました。当日は客席が足りなくなるほどたくさんのお客様にご来場いただき、多くの拍手と激励をいただきました。アンコールでは、小学生クラスの演奏に中学生クラスが踊りで参加し、会場を大いに盛り上げました。





2016.11.20 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

第16回 ドコモふれあいコンサート

▶ NTTドコモ北海道ビル アトリウム1階ドコモホール

ジャズスクールを応援していただいているNTTドコモさんと共同で、「ドコモふれあいコンサート」を開催し、小中両クラスが演奏しました。ご来場いただいた皆様と音楽に関するクイズや楽器の演奏体験を行い、お客様とのふれあいの多い演奏会となりました。





2016.12.3-4 Club SJF

壮瞥中学校交流会・ Winter Jazz Concert

▶ 壮瞥町地域交流センター山美湖 多目的ホール

壮瞥町教育委員会からお招きいただき、中学生クラスがMt.Youtei Jr, JAZZ Schoolと一緒にウィンタージャズコンサートに出演しました。1日目は壮瞥中学校吹奏楽部とワークショップを開催。2日目は元横綱北の湖記念館を見学したあとに、壮瞥町地域交流センター山美湖にてWinter Jazz Concertに出演。サンタの帽子でクリスマスソングを演奏し、楽しい演奏会になりました。





2016.12.11 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

平成28年度
札幌市障がい者週間
記念事業「楽芸会」

▶ 札幌市身体障害者福祉センター2階 体育館

札幌市身体障害者福祉センターで開催された「楽芸会」に、小中両クラスが出演しました。楽芸会ではスクール生の演奏の他、障がい者スポーツ紹介のビデオ上映会やマジックショーなどが行われましたが、耳の不自由なお客様に手話やスライドの文字で伝える施設の方の対応を学ぶ機会にもなりました。





2016.12.17-18 SJJF Junior Jazz Orchestra

**幕別遠征・
クリスマスジャズ
ライブ2016**

▶ 幕別町百年記念ホール

小学生クラスがジャズの種プロジェクトに参加する砂川、幕別、ようてい、広尾の5団体合同のワークショップと演奏会を行いました。1日目は広尾のスクールの小野先生が指導する合同ワークショップに参加し、2日目は合同リハーサル後にクリスマスジャズライブを開催しました。オープニング演奏の後、サンタ帽やトナカイの角飾りなどで仮装してクリスマス曲をメインに演奏しました。





2016.12.18 Club SJF

第33回 ななかまどコンサート

▶ えぼあホール

江別市で行われた「ななかまどコンサート」で、中学生クラスが演奏しました。立見が出るほどの超満員の中、ジャズやラテンの曲で会場を盛り上げました。エンディングでは、出演者全員がステージに立ち、「赤鼻のトナカイ」と「きよしこの夜」をお客様と共に合唱しました。





2016.12.21 SJF Junior Jazz Orchestra

第55回 ふれあいコンサート 「クリスマスのタベ」

▶ 北海道大学病院 アメニティホール

北海道大学病院のふれあいコンサート「クリスマスのタベ」で、小学生クラスが演奏しました。演奏以外にも、プレゼント抽選会のファンファーレや、キーボードでのBGMも担当しました。会場には病気や怪我で入院している同年輩の子どもたちが演奏を聴いてくれました。病院の人たちに、元気いっぱいのクリスマスを届けることができました。





2016.12.24-25 Club SJF

砂川遠征・CHRISTMAS JR. JAZZ LIVE IN YOU

▶ 砂川市地域交流センターゆう、ネイパル砂川

砂川の地域交流センターゆうを会場に中学生クラスが、砂川キッズジャズスクール、まくべつジュニア・ジャズスクールとの合同合宿と演奏会を行いました。1日目は砂川キッズジャズスクールの菅原先生の指導による合同ワークショップを開催し、2日目は自由にジャムセッションをした後に、演奏会を行いました。ハンドベルを鳴らしての入場や、演奏中の紙吹雪による雪の演出など、クリスマス当日ならではの特別な演奏会となりました。





2017.1.4 Club SJF

在札38ライオンズクラブ 合同新年交礼会

▶ 札幌パークホテル 地下2階 パークプラザ

札幌のライオンズクラブの合同新年交礼会のオープニングアトラクションで、中学生クラスが演奏しました。多くのお客様の中、「上を向いて歩こう」をはじめ5曲を演奏し、メンバー全員で良い新年のスタートを切ることができました。





2017.1.11 Club SJF

サッポロ サウンドスクエア

▶ 札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場

サッポロ・シティ・ジャズのPRプログラムの一つ「サッポロサウンドスクエア」に、中学生クラスが出演しました。今回はメンバーが2つのチームに分かれ、少人数のコンボ編成で演奏を行いました。地下歩行空間を行き交う人たちに、翌月行われる「ともだちコンサート」、「ミュージックランプ」の宣伝も行いました。





2017.1.11 SJF Junior Jazz Orchestra

北海道 エネルギーめくもり コンサート

▶ ラ・ナシカていね

北海道エネルギーさんとの共同企画「北海道エネルギーめくもりコンサート」に、小学生クラスが出演しました。療養中の方や職員の方々に、冬の寒さを吹き飛ばす元気とめくもりいっぱいの演奏をお届けしました。また、この日はお誕生会も兼ねており、みんなで作ったバースデーカードをプレゼントしました。



信頼できる仲間がいるから頑張れる。
負けられないライバルがいるから成長できる。
こどもたちのまっすぐなまなざしは、
未来をつくるエネルギー。

明日へ向ってともに成長していきましょう。——— 北海道エネルギー



MUSIC SMILE ROAD

北海道の子供たちの笑顔と地域交流のお手伝いをする、継続的な音楽交流事業として札幌ジュニアジャズスクールを応援しています。子供たちに音楽を通じて温かな交流の輪を広げていただきたい、そしてたくさんの素晴らしい経験や出会いの場を贈りたいとの思いで2009年から「MUSIC SMILE ROAD」と称したプロジェクトを推進しています。

もっとやさしく、もっと明日へ。

 北海道エネルギー株式会社



2017.1.14 Club SJF

第17回ドコモ ふれあいコンサート

▶ 医療法人溪仁会 札幌西円山病院

17回目を迎えるNTTドコモ北海道支社さんとの共同企画「ドコモふれあいコンサート」に、中学生クラスが出演しました。病院のロビーを会場に、少人数のコンボ編成で2チームに分かれ演奏を行いました。スクール生たちの演奏にあたたかな拍手や、涙を流して聴いてくださる方もおり、演奏後には「ありがとう」「またきてね」と沢山のあたたかい声をいただきました。



つぎに、つなぐもの。

空の大きさ、風の透明さ、大地の寛容さ。

北海道でなければ、感じるできないものがある。

この広いどこかで、今日も誰かとつながること。

そのよろこびを、いつまでも…。

わたしたちは、広大な大地である北海道において

新しいライフスタイル、ビジネススタイルを通じて

土地柄に適した環境にやさしいサービスを提案してまいります。

いのちの森、母なる大地、あなたのよろこびを

つぎの世代へつないでいくために。

北海道の豊かな自然環境を
次の世代へつないでいくために
環境保護に取り組んでいます。

- 石狩郡当別町「ドコモの森」における植樹活動
- 使用済みケータイ“100%リサイクル化”へ
- 積極的な低公害車の導入（ハイブリッド車、電気自動車）
- ソーラー型無線基地局を設置

お問い合わせ先

ドコモの携帯電話からは局番なしの151（無料） 一般電話等からは ☎0120-800-000
番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

www.nttdocomo.co.jp



2017.1.28 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

雪あかりの祭典 miniライブ

▶ 札幌芸術の森 センターロビー

地域を雪とあかりで彩る「雪あかりの祭典」が今年も芸術の森地域で行われました。ジャズスクールも、このお祭りを盛り上げるため芸術の森センターロビーを会場に小中両クラスが演奏しました。

今期最後の芸術の森でのライブに相応しい素敵な演奏で、1日限りの祭典を音楽で彩りました。



—— 明るい未来のために ——



地域の家庭用エネルギーへの取り組みで我が国や

地球規模の環境問題解決に繋げたい。

次世代を担う子供たちの笑顔が

この先もずっと続くように。

—— 皆様の生活をより良いものに ——

有限
会社

福岡燃料

〒001-0922 札幌市北区新川2条5丁目7-5

 **011-761-7604** FAX. 011-764-8549



2017.2.18 SJF Junior Jazz Orchestra/Club SJF

ジャズスクール in 北海道 ともだちコンサート

▶ 札幌市教育文化会館 大ホール

【参加団体】

Mt,Youtei Jr,JAZZ School、広尾サンタランド・ジャズスクール、砂川キッズジャズスクール、
まくべつジュニア・ジャズスクール、札幌ジュニアジャズスクール





ジャズの種プロジェクトを通じ、合同合宿や国際ユースジャズキャンプなどで交流を深めてきたMt.Youtei Jr,JAZZ School、広尾サンタランド・ジャズスクール、砂川キッズジャズスクール、まくべつジュニア・ジャズスクール、札幌ジュニアジャズスクールの計5団体149名が参加する「ともだちコンサート」を開催しました。

全バンドが演奏した後のアンコールでは、全スクールがステージに上がり、「モーニン」を合奏しました。この他、ロビーでは各スクールの地元のPRを目的として、名産品の販売が行なわれました。





Mt,Youtei Jr,JAZZ School



広尾サンタランド・ジャズスクール



砂川キッズジャズスクール



まくべつジュニア・ジャズスクール



私たちは「人と人との出会い」と
そこから生まれる「コミュニケーション」を大切にし、
心豊かな社会の発展に貢献します。



さわやかな旅だち

名鉄観光

<http://www.mwt.co.jp/>



2017.2.19 SJF Junior Jazz Orchestra/Club SJF

ライラックチャリティ
MUSIC LAMP Vol.08

▶ 札幌市教育文化会館 大ホール

第1部 札幌ジュニアジャズスクール FINAL LIVE

第2部 North Pandemic Groove(山田丈造、越智俊介、タイヘイ、工藤拓人)

ゲスト Natsuki





ライラックチャリティMUSIC LAMP Vol.08において第17期札幌ジュニアジャズスクールの今期最後の活動を行いました。
ライブにはジャズスクールの第7期卒業生で現在プロのトランペッターとして活躍する山田丈造さんが小学生クラスのゲストとして、また、中学生クラスのゲストにはジャズスクールのテーマ曲を作曲いただいたデビット・マ

シューズさんに登場いただき、テーマ曲「THE Best Smile for SJF」を一緒に演奏しました。
この他、ロビーでは盲導犬との歩行体験を行うブースや募金活動なども行われ、公演終了後にはスクール生も募金活動に協力しました。







2016-2017 SJF Junior Jazz Orchestra / Club SJF

オフショット









ジャズ巨匠子供たちへ作曲

札幌市芸術文化財団が運営する小中学生対象の「札幌ジュニアジャズスクール」のテーマ曲を、米国の有名ジャズバンド「マンハッタン・ジャズ・オーケストラ」のリーダーでピアニストのデビッド・マッシュューズさん（73）＝青森県八戸市在住＝が作曲することになった。マッシュューズさんは子供たちのために幸福感に満ちた曲を作りたいと話している。

デビッド・マッシュューズさん



札幌を訪れたデビッド・マッシュューズさん

同スクールは00年から始まり、現在は札幌市内や近郊の小中学生51人がジャズを学ぶ。テーマ曲制作は同財団が運営する札幌芸術の森の開園30周年記念事業の一環で、子供たちが一流の音楽家と親睦を深める機会になればと、初めて企画した。

マッシュューズさんは曲の構想を練るために22日に札幌を訪れ、市内で行われた定期練習を見学。「演奏が上手ですね。幼いころからジャズを体験することとはとてもいいこと」と話していた。作るのは、ビッグバンド用の曲で、11月に札幌芸術の森で開く同スクール定期演奏会で披露する予定。

札幌ジュニアスクール 芸術の森で11月披露

2016

SJF Junior Jazz School 2016

パブリシティ

2016-2017

▶ 北海道新聞【朝刊】2016年5月26日

■ドラム石若駿

斬新な音次々新人賞

札幌ジュニアジャズスクールの卒業生、ドラム手石若駿（しづか）くん（14）が、札幌市芸術文化財団が主催する「札幌ジュニアジャズスクール」の卒業生コンテストで、斬新な音次々新人賞を受賞した。石若くんは、ドラムを叩くだけでなく、身体を揺らし、音を出して、観客を魅了した。審査員は、石若くんの演奏を高く評価し、斬新な音次々新人賞を授け、賞状と賞品を授け、表彰した。石若くんは、この受賞を機に、音楽の道に進むことを決意し、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意した。



札幌ジュニアジャズスクール
ジャズを通して子供たちの自己表現力や協調性を培おうと、2000年から始まった。1期生で、札幌芸術の森を拠点に練習し、定期演奏会やジャズフェスティバルなどで演奏を披露。現在は札幌や近郊の小中学生51人が在籍。

17年目「札幌ジュニアジャズスクール」 輝き放つ卒業生

山田文造（さんだぶんぞう）は、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生で、トランペットを演奏する。山田さんは、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意し、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意した。

カナダのフェス出場
山田文造（さんだぶんぞう）は、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生で、トランペットを演奏する。山田さんは、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意し、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意した。

活躍は誇り
山田文造（さんだぶんぞう）は、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生で、トランペットを演奏する。山田さんは、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意し、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意した。

■サクセス寺久保エレナ NY拠点に腕磨く

寺久保エレナ（てらくぼエレナ）は、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生で、サクソフォーンを演奏する。寺久保さんは、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意し、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意した。

活躍は誇り
寺久保エレナ（てらくぼエレナ）は、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生で、サクソフォーンを演奏する。寺久保さんは、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意し、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生として、音楽の道に進むことを決意した。

この夏、3人が海外で演奏する日程や問い合わせ先は以下の通り。
【石若駿、寺久保エレナ】日野皓正クインテットライブの国内ツアーと共に参加。
①10日金午後6時30分、国立劇場音楽堂二ホール（東京都文京区）0154・41・6822②12日金午後6時、十勝管内釧路市百年記念ホール（0155・56・8600）③13日金午後7時、秋川市地域交流センター（0155・54・3111）④14日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑤15日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑥16日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑦17日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑧18日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑨19日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑩20日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑪21日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑫22日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑬23日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑭24日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑮25日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑯26日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑰27日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑱28日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑲29日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）⑳30日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉑31日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉒32日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉓33日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉔34日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉕35日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉖36日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉗37日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉘38日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉙39日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉚40日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉛41日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉜42日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉝43日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉞44日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㉟45日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊱46日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊲47日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊳48日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊴49日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊵50日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊶51日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊷52日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊸53日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊹54日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊺55日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊻56日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊼57日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊽58日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊾59日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）㊿60日金午後7時、釧路市市民会館（0155・54・3111）

▶ 北海道新聞【朝刊】2016年6月10日

▶ ノース・アクセス11月号

見る聴く読む楽しいXマス

▶ 北海道新聞【朝刊】2016年12月26日

[illegible]

第17期 札幌ジュニアジャズスクール

主 催

札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)

後 援

北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

特別協賛

株式会社NTTドコモ北海道支社

北海道エネルギー株式会社

協 賛

有限会社福岡燃料

株式会社エルム楽器

名鉄観光サービス株式会社

特別支援

北海道銀行

株式会社北海道エアメール

札幌日信電子株式会社

日之出商事株式会社

株式会社彩生堂

株式会社東洋実業

北海道物流開発株式会社

北幹警備保障株式会社

大黒自工株式会社

株式会社北日本自動車共販

株式会社萌福祉サービス

明星自動車株式会社

中和石油株式会社

助成

公益財団法人太陽財団

一般財団法人地域創造

サカエ・シュトゥンツィ基金

公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

公益社団法人国際交流・協力総合センター(HIECC)

独立行政法人国立青少年教育振興機構

独立行政法人日本芸術文化振興会基金部

公益財団法人カメイ社会教育振興財団

norsk jazz forum

Musik Vasternorrland

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

Special Thanks To...

札幌ライラックライオンズクラブ

ノルウェー王国大使館

スウェーデン大使館

スイス大使館

ポルトガル大使館

在札幌米国総領事館

在札幌ノルウェー王国名誉領事館

在札幌スウェーデン王国名誉領事館

一般財団法人スウェーデン交流センター

公益財団法人札幌国際プラザ

札幌商工会議所

笹島明夫

Improbasen

Six faces in a hood jazz band

Hot Club young 4tet

Switzerland Norway Connection

横浜みなとみらいSuper Big Band

Mt,Youtei Jr, JAZZ School

広尾サントランド・ジャズスクール

広尾町教育委員会社会教育課

砂川キッズジャズスクール

砂川市地域交流センターゆう(NPO法人ゆう)

まくべつジュニア・ジャズスクール

幕別町百年記念ホール(NPO法人まくべつ町民芸術劇場)

株式会社北海道日本ハムファイターズ 事業統括本部 事業企画部

三井不動産株式会社北海道支店

医療法人耕仁会 札幌太田病院

第22回全国女性消防団員活性化大会北海道大会実行委員会

日本ICS株式会社

北海道神宮

一般社団法人日本鉄リサイクル工業会 北海道支部

加森観光株式会社・ルスツリゾート

株式会社札幌都市開発公社

大地みらい信用金庫

札幌駅前通まちづくり株式会社

さっぽろばんけいスキー場

一般社団法人北海道青年会館 札幌ハウスコースホステル

一般社団法人企業合理化協会 産業技術教育訓練センター

札幌市青少年科学館

公益財団法人日本認知症グループホーム協会

大倉山ジャンプ競技場

芸術の森地区連合会

赤い羽根まんがまつり実行委員会

白石区民センター運営委員会

壮警町教育委員会

壮警中学校吹奏楽部

公益社団法人札幌市身体障害者福祉協会

ななかまどの会

北海道大学病院

札幌アカシヤライオンズクラブ

ラ・ナシカていね

医療法人 湊仁会 札幌西円山病院

一般社団法人北海道視覚障害者福祉連合会

公益財団法人北海道盲導犬協会

株式会社ノヴェロ

株式会社アクトコール

株式会社ケイズサウンド

株式会社オーテック

株式会社サンスタッフ

サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

(敬称略・順不同)

第17期札幌ジュニアジャズスクール活動記録誌

企画・著作／札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)

製作・印刷／白馬堂印刷株式会社

撮 影／株式会社マークスタジオ

スクール運営・事務局

札幌芸術の森事業課

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森2丁目75番地

電 話 011-592-4125

公式ホームページ「SJF SQUARE」 www.go-sjf.com

SAPPORO
JUNIOR
JAZZ SCHOOL

2016

OFFICIAL
REPORT 



SAPPORO ~ジャズの森~
JUNIOR JAZZ SCHOOL